

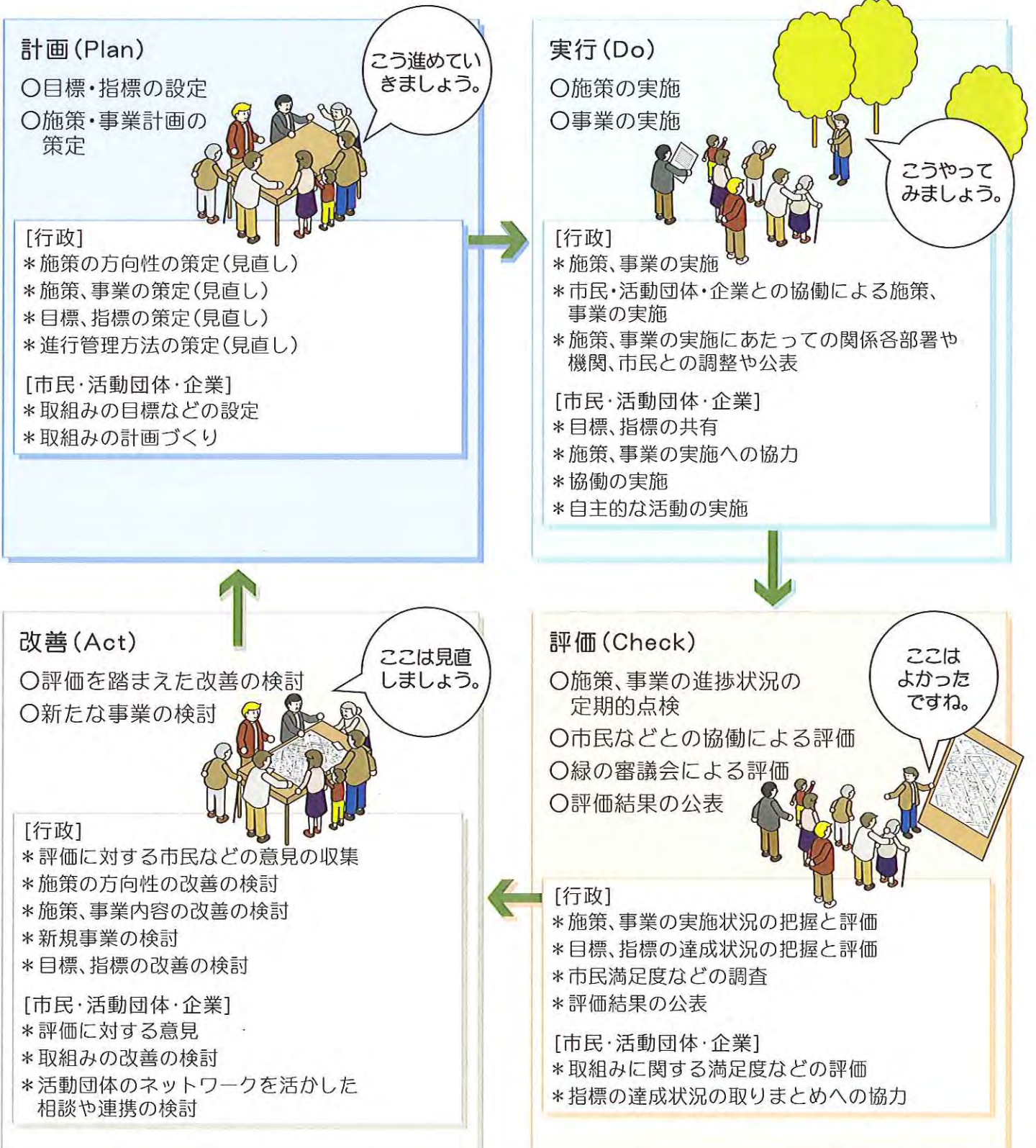
計画の進行管理

PDCAサイクルの導入

※PDCAサイクル

マネジメントサイクルの1つで、計画(plan)、実行(do)、評価(check)、改善(act)の順に実施し、このプロセスを繰り返すことで、業務の改善・向上などを図っていく手法。

◆みどりの基本計画におけるPDCAサイクルの導入
みどりの基本計画が目指すみどりの将来像の実現に向けて、計画(Plan)、実行(Do)、評価(Check)、改善(Act)のPDCAサイクルの考え方で計画の進行管理を行います。



◆計画(Plan):目標の設定と施策・事業計画の策定

みどりの基本計画では、目標の達成期間をおおむね10年とするほか、施策の評価期間をその内容に応じて設定して、施策や事業の実施状況の評価や改善のほか、社会状況の変化などを踏まえながら施策・事業計画を策定(見直し)します。

市民、活動団体、企業などにも自主的な取組みの目標を設定してもらうなどにより、協働によるみどりの基本計画のより実効性のある推進に努めます。

◆実施(Do):施策・事業の実施

施策・事業計画に基づき、各施策・事業を実施します。実施にあたっては、市民、活動団体、企業と目標、指標の共有を図りながら協働により推進します。

◆評価(Check):進捗状況の点検・評価とその公表

行政は、定期的(毎年)に施策、事業の実施状況とアンケート調査などをもとに、目標、指標の達成状況を把握し、それに基づき評価と点検を行い、その結果をホームページなどにより公表します。

市民・活動団体・企業などは、行政が行うアンケートなどの調査に協力するとともに、公表された評価結果を共有します。

また、適宜、緑の審議会において、それぞれの施策、事業の実施状況及び目標、指標の評価を行います。

◆改善(Act):評価を踏まえた改善の検討と新たな事業の検討

評価結果を踏まえ、施策の方向性の改善を検討し、その検討結果をもとに、施策、事業の改善、新たな事業、目標、指標の改善を検討します。検討にあたっては、市民、活動団体、企業などから意見を収集します。

◆みどりの将来像の実現に向けた目標の進行管理

みどりの将来像の実現に向けた目標の達成期間は、おおむね10年とし、定期的に施策や事業の実施状況を整理するとともに、アンケート調査などをもとに、目標の達成状況を把握します。

●総量目標

目標	みどりの量	
	現況値	目標値(H32)
○新たに多様なみどりを創出します	31,225ha	現況値以上

※みどりの量は、都市計画区域の樹林地、草地、農地、水面の合計面積

●「私たちが守り・はぐくむみどり」に向けた目標

目標	現況値	目標値(H32)
○みどりづくりなどに参加した市民の割合	39.0% ※	3割増(50%)
○みどりづくりなどに参加し、今後も参加したいと思っている市民の割合	78.9% ※	現況値以上

※の現況値は市民アンケートによる数値

●「私たちの歴史と文化が薫る個性豊かなみどり」に向けた目標

目標	現況値	目標値(H32)
○都心部樹林率	8.9%	1割増(10%)
○都心部がみどり豊かであると感じている市民の割合	68.7% ※	1割増(75%)

※の現況値は市民アンケートによる数値

●「地球環境を守り、私たちと自然が身近に共生するみどり」に向けた目標

目標	現況値	目標値(H32)
○保全されているみどりの面積	21,330ha	370ha増(21,700ha)
○森林の保全活動に参加した市民の割合	4.0% ※	2倍(8%)

※の現況値は市民アンケートによる数値

●「私たち誰もが安心して活用できる人に優しいみどり」に向けた目標

目標	現況値	目標値(H32)
○公園機能の見直しを図った公園の数	305か所	400か所増(705か所)
○身近な公園に対する市民の満足度	58.9% ※	1割増(65%)

※の現況値は市民アンケートによる数値

◆推進プログラムの評価期間と評価指標

推進プログラムは、施策の方向性の評価期間を目安に施策や事業を進めることを基本としながら、緑の審議会による指標の評価や社会状況の変化などを踏まえて検討・修正を加え、柔軟な進行管理を行います。

推進プログラム		施策の方向性	評価期間		
4つの柱	12のプログラム		短 5年	中 10年	長 将来
〈柱1〉 市民などとの協働の推進	①みどりにかかわる人の環(わ)をはぐくみます	◆多様な担い手の育成とつながりづくり ◆さまざまな活動の連携 ◆みどりへの関心を高める交流を促進 ◆子どもたちなどへの環境教育の推進	■		
		【指標】 *みどりに関する催事や活動等を行った回数 *みどりづくりなどに参加した市民の割合 *みどりに関する催事や活動等に参加し、今後も参加したいと思っている市民の割合 *みどりに関する講習会などの開催数 *みどりに関する講習会などに参加した市民の割合 *みどりに関する講習会などに参加し、今後も参加したいと思っている市民の割合 *公園ボランティア、森林ボランティア、さっぽろタウンガーデナーの登録数 *市からの情報提供数			
	②市民に生きる活かされる取組みを進めます	◆支援メニューの充実 ◆魅力的で効果的な情報の提供 ◆活動拠点となる機能の充実 ◆市民一人ひとりの取組みによるみどり豊かなまちづくり	■		
	【指標】 *公園ボランティア、森林ボランティア、さっぽろタウンガーデナーの登録数(再掲) *HPアクセス件数 *みどりづくりなどに参加した市民の割合(再掲) *みどりに関する催事や活動等に参加し、今後も参加したいと思っている市民の割合(再掲)				
	③190万市民の知識と経験を活かします	◆技術開発・調査研究の推進・支援 ◆市民の知識と経験を活かしたみどりづくり	■		
	【指標】 *企業・大学などとの連携事業数 *市からの情報提供数				